

ドリコム、位置情報と3Dマップによる ARスマートフォンアプリ構築プラットフォーム『AROW』を発表

～ 2019年中の事業化を目指す。
2018年秋には、AROWを活用したオリジナルゲームアプリ
『アニマルランランド』をリリース予定～



株式会社ドリコムは、2018年8月24日(金)のCEDEC2018にて、現在事業化に向けて開発を進める、位置情報と3DリアルマップによるARスマートフォンアプリ構築プラットフォーム『AROW』(アロー)を発表いたしました。

『AROW』は、ゲーム等のスマートフォン向けアプリの開発に活用できる3DマップデータとPOI*データの提供を軸としており、『AROW』を利用することで、実際の位置情報と連動した3Dマップにゲームの世界観などを適用することができます。これにより、新たなAR体験の提供が可能となります。『AROW』は弊社新規事業開発部門「DRIP(ドリップ)」部が開発を手掛け、2019年中の事業化を目指しております。

『AROW』公式ウェブサイト

<https://arow.world/>

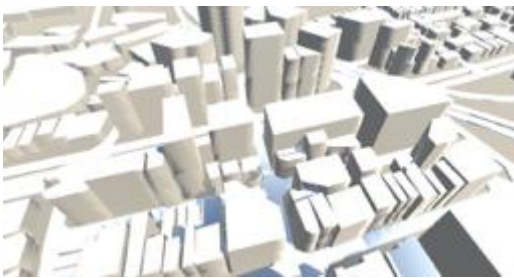
トレイラームービーはこちら

<https://youtu.be/I8oRlOsqytM>

『AROW』のご紹介

◆ 『AROW』の概要

『AROW』はゲーム等スマートフォンアプリの開発で活用できる3DマップデータとPOI※データの提供を予定しており、実際の位置情報と連動した3Dマップにゲームの世界観などを適用することで、新たなAR体験の実現を可能にします。



『AROW』はUnityに対応しており、個人・法人を問わずディベロッパーが低コストで、簡単・手軽に位置情報・3Dマップを活用したアプリの開発ができる環境の提供を目指します。ディベロッパーは、『AROW』を通じて提供される実際の地図情報に基づいて生成された3DマップデータおよびPOI※データを用いることで、Unity上で3Dマップのテクスチャやモデルをゲームやアプリの世界観に合わせて容易に置換・変更することができ、位置情報を活用したオープンワールドゲーム等を開発する際に、開発工数・期間を短縮することが可能です。

『AROW』は、オープンソースのマップデータを活用し、足りない情報はAIを用いて推測情報を生成します。また、マップ・POI※データはディベロッパー側のサーバーに格納する構成を検討しており、そのため、費用を抑えて提供していくことを予定しています。

◆ 『AROW』のビジネスモデル及び今後の拡大方針

2019年中に、日本国内を対象エリアとした3DマップおよびPOI※データの提供開始を目指し、現在鋭意開発を進めています。併せて、『AROW』を搭載したデモアプリとして、位置情報と連動したランゲームアプリ『アニマルランランド』を現在開発中で、今秋のリリースを予定しております。



また、今後は、アプリ利用 MAU ベースでの月額利用料モデルを検討しております。MAU 1 万程度までは無料で提供する予定で、アプリ開発期間中や個人ディベロッパーの皆さまも気軽に利用できるようにする方針です。

まずは、日本国内でサービスをリリース後、順次北米や欧州等サービス対象エリアの拡大を目指していきます。また将来的には『AROW』利用ディベロッパーおよび『AROW』搭載アプリ利用ユーザーと連携した、POI※データ収集・改修機能なども検討してまいります。

※POI:「Point of Interest」の略で、学校、店舗、飲食店、バス停などの地図上の特定のポイント(座標)とその場所に紐づく情報から構成されるデータです。

◆ 『AROW』概要詳細

サービス名	AROW (アロー)
提供開始時期(予定)	2019年
公式サイト	https://arow.world/
利用料金	アプリ利用 MAU ベースでの月額利用料を設定予定 ※MAU1万未満のアプリ(開発期間中を含む)については無料で提供予定
著作権表示	© Drecom Co., Ltd. All Rights Reserved.

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ドリコム IRPR 室(室長:河野)
Tel: 03-6682-5707 Fax: 03-6682-5711 Email: pr@drecom.co.jp